





<学校教育目標>

- ・生活の向上に役立つ学力を身につけよう
- ・人と自然を思いやる心を持とう
- ・強い身体と正しい心で結び含おう

弟子屈町立弟子屈中学校(http://teichuu-7. hs. plala. or. jp/) 令和6年2月26日発行 No. 11

雪がとけたら…何になる

校長 小 林 一 博

今年の2月4日の立春も過ぎ、暦の上では春を迎えていますが、まだまだ、除雪や荒天による対応に気をつけなければならない日々が続いています。心から春が待ち遠しいところです。

3 年生の皆さんは、4 月からの新しい生活に期待と不安に胸を膨らませつつ、最後の仕上げや残り少ない中学校生活に全力を尽くしていることと思います。1.2 年生の皆さんも、今年度最後の期末テストに向け自分の課題克服に努め、進級後の自己成長に挑戦していると思われます。

自己の目標達成に向けて、一定の課題を乗り越えるような経験は、 価値観が大きく転換するこの時代において必要な経験と考えます。

しかし同時に、これからの時代が求める人間像は、単に知識(一時的で活用されない)をどれだけ持っているか、どこの学校を出たかよりも、何を学んだか、さらにどう生き、何を身につけていくのかが重視され、オリジナル性の高い創造力や表現力、行動力が求められる社会に転換していると感じます。 A I 等の普及が高まれば高まるほど、温かな人間性や心の時代になるように思えてなりません。

では、これからの人間性の時代が求める能力とは、一体何なのでしょうか。私は、「豊かな感性」かな、と考えています。表題の言葉は、かつて「天声人語」に掲載された有名な話からです。

『ある小学校の先生が、子ども達に「雪がとけたら何になる?」と 質問した。すると、ほとんどの子ども達は「水になる」と答えた中 で、たった一人だけ、「春になる」と答えた子がいた。』という内容 です。

雪がとけたら、水になるというのは、科学的には何一つ間違ってはいませんが、具体的な現象であって、そこには自分は存在しない。雪がとけたら春になるといった子は、長い厳しい冬から待ちに待った春が来ることの実感があり、そこには紛れもない自分が存在している。

私は、後者の子の答えに、温かさと感性の豊かさを感じるのですが、皆さんは、どうでしょうか。

豊かな感性を育み大切にすることが、これから求められる創造力、表現力、行動力等にもつながっていくと思うのです。では、各家庭や学校で何が必要となるのでしょうか。

令和5年度 3月行事予定

日	曜	行 事 予 定	給食			通学バス					下校
			1	2	3	登校	町営	阿原仁	和琴	部活	時間
1	金	元旦 学校閉庁日	0	0	0	8:10	13:50	14:45	14:45	16:05	13:4
2	±	週休日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	日	週休日	-	-	- 1	-	-	-	-	-	-
4	月	全校朝会 部活動休養日	0	0	0	8:10	11:50 13:50	- 13:50	- 13:50	-	11:4 14:4
5	火	公立高学力検査	0	0	0	8:10	11:50 13:50	- 13:50	- 13:50	- 16:05	11:4 13:4
6	水	公立高面接検査 職員会議 部活動休養日	0	0	0	8:10	11:50 13:50	- 14:35	- 14:35	- 16:05	11:4 13:4
7	木	3年薬物乱用防止教室	0	0	0	8:10	13:50	13:50	13:50	16:05	13:4
8	金	卒業式練習	0	0	0	8:10	13:50	13:50	13:50	16:05	13:4
9	±	週休日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	日	週休日	-	-	-	-	1	-	-	1	-
11	月	1·2年卒業式練習 3年SDGs授業 部活動休養日	0	0	0	8:10	13:50	13:50	13:50	-	13:4
12	火	卒業式練習	0	0	0	8:10	13:50	13:50	13:50	16:05	13:4
13	水	卒業式総練習 部活動休養日	0	0	0	8:10	13:50	14:35	14:35	-	13:4
14	木	卒業式練習 卒業式前日準備 部活動休養日	0	0	0	8:10	13:50	13:50	13:50	-	13:4
15	金	卒業証書授与式 部活動休養日	0	0	0	8:10	12:10	12:10	12:10	-	12:1
16	±	週休日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	Ш	週休日	-	-	1	-	-	-	-	-	-
18	月	公立高合格発表 部活動休養日	0	0	0	8:10	13:50	13:50	13:50	-	13:4
19	火		0	0	0	8:10	13:50	13:50	13:50	16:05	13:4
20	水	春分の日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	木		0	0	0	8:10	13:50	14:35	14:35	16:05	13:4
22	金	修了式・離任式 職員会議 部活動休養日	0	0	0	8:10	11:40	12:00	12:00	1	11:4
23	±	週休日	-	-	- 1	1	1	1	ı	-	-
24	Ш	週休日	-	-	- 1	1	1	1	ı	1	1
25	月	学年末休業(~31日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	火		-	-	- 1	1	-	-	-	1	1
27	水		-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	木		-	-	- 1	1	1	1	1	-	1
29	金		-	-	- 1	1	1	1	1	1	1
30	±		-	-	- 1	1	1	1	1	1	-
31	日		-	-	-	-	-	-	-	-	-

- ※ 変更があった場合は、「安心メール」でお知らせいたします。
- ※ 暴風雪等による臨時休校の場合、6:00~6:30に「安心メール」を配信しますので、ご確認ください。町教委の判断で前日の連絡となることもあります。
- ※ 小学校との調整で、阿寒バス(原野・仁多、和琴)の時間が遅くなることがあります。
- ※ 予定授業時数の授業を終えましたので、基本的に4時間授業となっています。バス時刻の変更がある場合は、「安心メール」でお知らせいたしますので、ご確認ください。

私は、様々な意見を聞いて、それを整理した上で、自分の意見を表出する経験ではないかと思っています。家族間の対話をベースに、様々な年齢層の人との実際の対面を中心としたコミュニケーションや実体験も大切でしょう。そして、なんと言っても日々の読書習慣の中で、静かに筆者や登場人物との対話・自分への問いかけ(思考を深める)をする時間・経験の確保ではないでしょうか。

-<1・2 年授業参観>

2月1日(木)に今年度最後となる1・2年生の授業参観が行われました。

雪の降る中ではありましたが、生 徒たちの頑張りをたくさんの保護者



の方に参観していただきました。新型コロナウィルス感染症の5類への移行に伴い、徐々に教育活動の公開ができるようになりました。来年度も是非、生徒の姿をごらんになってください。

- <新刊図書が届きました>・

今年度の新刊図書が届き、生徒のみなさ んが手に取って読みやすいように、前面に 並べています。

朝読書の時間や昼休み、下校バスまでの時間に読んだり、家庭で読んだりと、是非、読書に親しみましょう。今年度出版された本はもちろん、国語の教科書の中で紹介されている本もたくさん入荷しています。







-〈研究授業継続中〉

生徒にとって「わかりやすく楽しい 授業」をつくるために、先生方も日々勉 強しています。教科を指導する全ての 先生が研究授業を行い、改善点を見つ け、どのように改善するかについて、研 修しています。研究授業は録画し、いつ でも振り返ることができるようにして います。



来年度は、弟子屈町教育研究所の研究協力校となりますので、今年度の研修の成果をもとに1年間かけてさらなる研修を深め、発表する予定です。





- <1 年生道徳~伝えたい味>

2月9日(金)に、1年生の道徳で 「伝えたい味」という地域に伝わる伝 統的な料理についての題材をもとに、 調理理実習を行いました。

地域おこし協力隊やえこまち推進協議会の方の協力を得て、4名の地域の方にお手伝いをいただき、「いも団子」について学び、実際に作って味わいました。是非、家族のみなさんにも作ってあげて、どんな授業だったのか、何を学んだのか、お話してください。







・く町生徒指導連絡協議会講演会>・

2月14日(水)に、弟子屈町生 徒指導連絡協議会の研修会として、 スクールカウンセラーの沼田先生 による講演会を開きました。参加し



た町内の先生方や関係団体の代表の方は、『こどもの SOS をどう受けとめるか』というテーマのお話を聞き、こどもの話を共感的に聞いて、大人が知らなかったこと、わからなかったこと、気づかなかったことなどを受け入れ、一緒に考えてあげることの大切さについて学びました。

今年度も残すところあとわずかですが、火曜日午後と木曜日午前に沼田先生が来校していますので、お話したい場合は、生徒でも保護者でも気軽に担任の先生に申し出てください。

- <和楽器に親しもう>

2月15日(木)に、音楽の授業で、筝の演奏に挑戦しました。今年度も、地域で筝を教えている辻谷武喜代先生をはじめ4名の方に全学年が2時間ずつご指導をいただきました。2年生にとっては、昨年度に続き2度目の授業ですので、昨年の経験が生きた演奏となっていました。





授業の最後には、講師の方による「プロの演奏」を鑑賞 し、和楽器に親しむとともに、音色の美しさに感動してい ました。

- <3 年生は今…>

3年生は今、進路に向かって、緊張の毎日を過ごしています。2月に入り、公立高自己推薦面接や私立高入試など、各種学校の入試が続いています。3学期が始まってすぐに入学願書を記入し、面接練習を行い、本番に向けて日々努力しています。

1・2年生は、それぞれ、3年生の姿を2年後、1年後の自分の姿としてとらえ、自分の進路について考えることができているでしょうか。また、進路に関する学級活動で学んだ「入学選抜のしくみ」や総合的な学習の時間の「職業体験」で学んだ働くことの意義などについて、しっかり理解できているでしょうか。

また、進路希望調査も実施していますが、中学校卒業後の進路について、是非、ご家庭でも話し合ってください。

ご不明な点があれば、担任や進路指導担当教諭にお問い 合わせください。

3年生のみなさんは、3月の公立高入選まで緊張は続きますが、体調管理をしっかりして、万全の体制で本番を迎えてください。